



新庁舎整備にともなう用地取得と債務負担設定について

令和6年（2024年）12月11日に新庁舎整備事業として、用地取得費用の約1億3千万円、用地取得に伴う埋蔵文化財の試掘調査費用約46万円、実施設計・監理・建設費等の費用として令和6年度（2024年度）～令和9年度（2027年度）総額約30億円の債務負担行為を設定する補正予算案が可決されました。

新庁舎の建設地や主な整備内容は以下のとおりです。用地取得にともない、地権者である神奈川県と仮契約を締結し、本日、用地売買契約の議案を発送いたしましたのでお知らせします。

なお、当議案は12月23日の本会議で審議される予定です。

二宮町役場新庁舎整備概要

建設地	二宮町二宮 1199-1 ほか（現二宮果樹公園）
敷地面積	約1万平方メートル
整備予定の建物	北棟 鉄筋コンクリート造3階建て（延べ3,650平方メートル） 耐震構造（本庁舎機能、災害対策本部機能など）
	南棟 軽量鉄骨造2階建て（延べ957平方メートル） 耐震構造（教育委員会、こども家庭センター機能など）
完成時期	令和10年(2028年)3月竣工予定

問い合わせ先（担当課直通）

政策部施設再編課長 大谷 徹 ☎0463-75-9483

